



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月30日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
 コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	17,460	10.5	801	462.3	1,021	279.1	656	85.8
2021年3月期第1四半期	15,804	13.0	142	87.0	269	76.5	353	58.8

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,606百万円 (%) 2021年3月期第1四半期 570百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	26.14	
2021年3月期第1四半期	14.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	71,867	38,370	49.3
2021年3月期	69,390	37,441	49.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 35,462百万円 2021年3月期 34,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		19.00		19.00	38.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		19.00		19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,000	19.6	1,800	405.2	1,800		900	162.1	35.80
通期	76,500	21.7	3,100	96.6	3,100	183.5	1,600	46.6	63.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.9'2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	26,080,396 株	2021年3月期	26,080,396 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	946,459 株	2021年3月期	946,459 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	25,133,937 株	2021年3月期1Q	25,105,711 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、前連結会計年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、欧米では、厳しい状況が続いたものの、中国では、緩やかに回復しました。

日本経済も、新型コロナウイルス感染症の影響は一部の業種に持ち直しの兆しが見えるなど、国内経済は緩やかに回復しつつあるものの、感染拡大前の水準には至っておりません。

このような環境下、当社グループにおきましては、コロナ禍において、前年同四半期に比べ需要が回復しており、拡販に努めて参りました。

当社グループの海外事業は、欧米での粘接着剤用樹脂の売上高が増加し、中国の製紙用薬品事業が堅調に推移したこともあり、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。利益面でも、売上高が増加したため、前年同四半期に比べて増加しました。

国内事業も、前年同四半期に比べ需要回復により、販売数量の増加となり、売上高、利益面とも前期に比べ増加しました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は174億6千万円となり、前年同四半期に比べ16億5千6百万円(10.5%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は8億1百万円となり、前年同四半期に比べ6億5千9百万円(462.3%)の増益となりました。経常利益は10億2千1百万円となり、前年同四半期に比べ7億5千1百万円(279.1%)の増益となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億5千6百万円となり、前年同四半期に比べ3億3百万円(85.8%)の増益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B-A)	増減率(%)
売上高	15,804	17,460	1,656	10.5
営業利益	142	801	659	462.3
経常利益	269	1,021	751	279.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	353	656	303	85.8

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

① 樹脂化成品

(単位：百万円)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B-A)	増減率(%)
売上高	3,669	4,367	698	19.0
営業利益 又は損失(△)	△268	5	274	-

国内の印刷インキ業界では商業用印刷は前年同期比増加しました。合成ゴム業界では、自動車タイヤ向けスチレンブタジエンゴムの生産量が増加しました。塗料業界では、塗料の生産が増加しました。

当部門の売上高は前年同期に比べ、印刷インキ用樹脂、合成ゴム用乳化剤、塗料用樹脂の販売が増加しました。また、売上高増により営業利益は増加しました。

その結果、当部門の売上高は、43億6千7百万円となり、前年同四半期に比べ6億9千8百万円(19.0%)の増収となりました。営業利益は5百万円と前年同四半期に比べ2億7千4百万円の増益となりました。

② 製紙用薬品

(単位：百万円)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B-A)	増減率(%)
売上高	4,289	4,626	337	7.9
営業利益	355	448	92	25.9

国内の製紙業界は、板紙および印刷情報用紙の需要が回復し、紙、板紙生産量は、前年同期に比べ増加しました。中国の紙・板紙生産量は前年同期に比べ増加し、米国の紙・板紙生産量は減少しました。

当部門の売上高は前年同期に比べ、中国は引き続き好調に推移し、国内も増加しましたが、米国は減少しました。

その結果、当部門の売上高は、46億2千6百万円となり、前年同四半期に比べ3億3千7百万円(7.9%)の増収となりました。営業利益は品種構成の差により4億4千8百万円と前年同四半期に比べ9千2百万円(25.9%)の増益となりました。

③ 電子材料

(単位：百万円)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B-A)	増減率(%)
売上高	999	1,603	604	60.5
営業利益 又は損失(△)	△25	204	229	—

自動車業界の生産台数は、前年同期に比べ増加しました。また、半導体関連業界は、パソコン需要や5G通信インフラの拡大により堅調に推移しました。

当部門は、自動車熱交換器用のろう付け材料、はんだ付け材料、そして半導体用機能性樹脂が販売増加し、売上高が増加しました。

その結果、当部門の売上高は、16億3百万円となり、前年同四半期に比べ6億4百万円(60.5%)の増収となりました。営業利益は2億4百万円と前年同四半期に比べ2億2千9百万円の増益となりました。

④ ローター

(単位：百万円)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B-A)	増減率(%)
売上高	6,427	6,519	92	1.4
営業利益	145	518	372	255.7

粘接着剤用樹脂の販売は、欧州、アジアで前年同期に比べ減少しましたが、北米など他地域での販売が増加したことから前年同期に比べ増加しました。

出版印刷インキ用樹脂の販売は、情報のデジタル化を背景に総じて需要が低迷しており、前年同期に比べ大幅に減少しました。

営業利益は、欧州及び北米で生産の合理化を進めたことに加え、原材料価格の上昇に対する販売単価への転嫁が進んだことから、前年同期に比べて増加しました。

その結果、当部門の売上高は、65億1千9百万円で、前年同四半期に比べ9千2百万円(1.4%)の増収となりました。営業利益は5億1千8百万円と前年同四半期に比べ3億7千2百万円(255.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2021年3月末(A)	2021年6月末(B)	増減額(B-A)	増減率(%)
流動資産合計	35,567	37,536	1,968	5.5
固定資産合計	33,822	34,331	508	1.5
資産合計	69,390	71,867	2,477	3.6
流動負債合計	20,902	22,402	1,500	7.2
固定負債合計	11,045	11,094	48	0.4
負債合計	31,948	33,497	1,548	4.8
純資産合計	37,441	38,370	928	2.5
負債純資産合計	69,390	71,867	2,477	3.6
自己資本比率(%)	49.8	49.3	—	△0.5

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前期末に比べ24億7千7百万円の増加となりました。自己資本比率は49.3%となりました。増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が4億5千8百万円増加し、受取手形及び売掛金が11億5千5百万円増加しました。負債では支払手形及び買掛金が4億8千4百万円増加し、短期借入金が8億4千9百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおける欧米でのローター事業の需要回復が見込まれますので、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益は、第2四半期累計期間、通期とも前回の予想を上回る見込みとなりました。

なお、第2四半期累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日)、通期(2021年4月1日から2022年3月31日)の連結業績予想につきましては、本日(2021年7月30日)付で開示しております「第2四半期連結累計期間業績予想と通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で数値を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,478,646	3,937,427
受取手形及び売掛金	17,463,813	18,619,234
有価証券	635,200	842,000
商品及び製品	5,462,545	5,430,652
原材料及び貯蔵品	6,584,320	6,489,951
その他	2,017,900	2,298,447
貸倒引当金	△75,171	△81,700
流動資産合計	35,567,255	37,536,013
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,305,644	8,380,204
機械装置及び運搬具（純額）	7,182,565	7,363,517
その他（純額）	6,962,578	7,095,369
有形固定資産合計	22,450,788	22,839,092
無形固定資産		
その他	558,133	548,980
無形固定資産合計	558,133	548,980
投資その他の資産		
投資有価証券	8,707,896	8,767,255
その他	2,108,464	2,178,713
貸倒引当金	△2,435	△2,435
投資その他の資産合計	10,813,925	10,943,533
固定資産合計	33,822,847	34,331,606
資産合計	69,390,102	71,867,620

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,081,148	8,565,700
短期借入金	8,626,287	9,476,216
1年内返済予定の長期借入金	434,497	404,154
未払法人税等	309,118	420,345
役員賞与引当金	17,290	34,200
その他	3,433,986	3,501,809
流動負債合計	20,902,328	22,402,425
固定負債		
長期借入金	7,727,199	7,921,223
長期預り保証金	555,681	547,081
役員退職慰労引当金	4,403	4,516
退職給付に係る負債	392,945	301,552
資産除去債務	48,985	48,985
その他	2,316,726	2,271,238
固定負債合計	11,045,941	11,094,597
負債合計	31,948,269	33,497,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,765,361	9,765,361
利益剰余金	18,337,490	18,516,827
自己株式	△998,288	△998,288
株主資本合計	37,117,515	37,296,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,782	256,916
為替換算調整勘定	△2,720,789	△1,904,904
退職給付に係る調整累計額	△186,527	△186,003
その他の包括利益累計額合計	△2,551,533	△1,833,991
非支配株主持分	2,875,851	2,907,736
純資産合計	37,441,832	38,370,596
負債純資産合計	69,390,102	71,867,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)
売上高	15,804,726	17,460,818
売上原価	12,238,823	13,091,809
売上総利益	3,565,903	4,369,008
販売費及び一般管理費	3,423,300	3,567,112
営業利益	142,602	801,896
営業外収益		
受取利息	7,569	7,779
受取配当金	43,569	36,783
不動産賃貸料	6,722	8,643
為替差益	137,536	78,330
持分法による投資利益	—	122,294
その他	46,745	37,807
営業外収益合計	242,143	291,639
営業外費用		
支払利息	64,320	65,545
持分法による投資損失	45,675	—
その他	5,384	6,702
営業外費用合計	115,380	72,247
経常利益	269,366	1,021,288
特別利益		
投資有価証券売却益	327,316	—
特別利益合計	327,316	—
税金等調整前四半期純利益	596,683	1,021,288
法人税、住民税及び事業税	224,935	179,558
法人税等調整額	△7,799	105,665
法人税等合計	217,135	285,223
四半期純利益	379,547	736,065
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,927	79,183
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,619	656,881

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	379,547	736,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,660	△98,878
為替換算調整勘定	△972,361	968,950
退職給付に係る調整額	8,478	530
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	12
その他の包括利益合計	△950,222	870,615
四半期包括利益	△570,675	1,606,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△530,279	1,374,424
非支配株主に係る四半期包括利益	△40,396	232,256

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	3,669,277	4,289,104	999,057	6,427,522	15,384,961	388,365	15,773,327	31,399	15,804,726
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	48,429	47,322	—	101,280	197,032	42,759	239,792	△239,792	—
計	3,717,706	4,336,426	999,057	6,528,803	15,581,994	431,125	16,013,119	△208,393	15,804,726
セグメント利益 又は損失(△)	△268,526	355,954	△25,381	145,639	207,684	15,750	223,434	△80,832	142,602

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	4,367,742	4,626,117	1,603,202	6,519,775	17,116,837	383,994	17,500,831	△40,013	17,460,818
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	70,837	—	—	147,920	218,758	44,124	262,883	△262,883	—
計	4,438,580	4,626,117	1,603,202	6,667,696	17,335,596	428,118	17,763,714	△302,896	17,460,818
セグメント利益 又は損失(△)	5,935	448,075	204,344	518,073	1,176,428	△4,974	1,171,454	△369,557	801,896

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2022年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2021/3期		2022/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	5.0億円	22.8億円	3.8億円	40.0億円

2. 減価償却実施額

	2021/3期		2022/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	5.6億円	23.5億円	5.2億円	24.0億円

3. セグメント別売上高

	2021/3期		2022/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	36.6億円	147.8億円	43.6億円	171.0億円
製紙用薬品	42.8億円	184.8億円	46.2億円	211.0億円
電子材料	9.9億円	50.0億円	16.0億円	65.0億円
ローター	64.2億円	230.6億円	65.1億円	301.0億円
その他	3.8億円	15.2億円	3.8億円	17.0億円
調整額	0.3億円	0.0億円	△0.4億円	0.0億円
合計	158.0億円	628.5億円	174.6億円	765.0億円

4. 海外売上高

	2021/3期		2022/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	30.3億円	19.2%	30.9億円	17.8%
欧州	31.2億円	19.8%	29.4億円	16.8%
アジア、オセアニア	32.9億円	20.8%	35.6億円	20.4%
合計	94.5億円	59.8%	96.0億円	55.0%